事業効果

1 導入設備による効果

各施設の発電量合計値(想定値)

太陽光パネルの全容量= $20kW \times 6$ か所+ $10kW \times 11$ か所+ $7.5kW \times 1$ か所= $237.5kW \times 24$ h/日 $\times 365$ 日 $\times 0.123 \div 1000$ kW/MW=256MWh 実際の発電量については、参考資料 1

• 年間 CO₂削減量

 $256 \text{ (MWh)} \times 0.55 \text{ (t-CO}_2/\text{MWh)} = 141 \text{ (t-CO}_2/年)$

2 ソフト的な効果 (委員会活動レベル、周知啓発実施率) (2月9日現在)

委員会活動レベル(目標 100%)

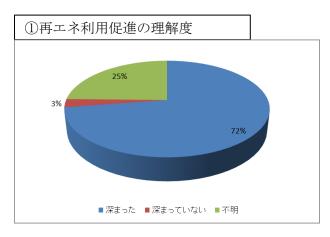
訓練や会議に参加した役員の延べ数÷ (役員数×2回分) = 695 人/522 人=133 (%) (意見交換会 195 人、手順書説明会 194 人、訓練 220 人、その他 86 人、合計 695 人)

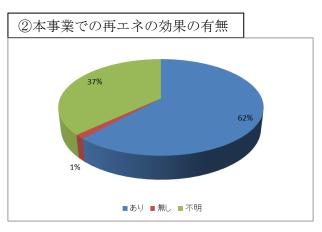
• 周知啓発実施率(目標 100%)

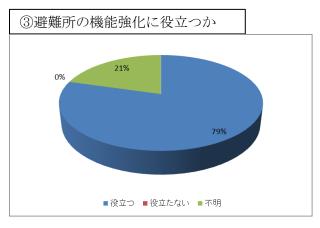
職員が参加した再工ネ等導入拠点数÷全再エネ等導入拠点数=17/17=100(%)

3 事業満足度

①再エネ利用促進の理解度、②本事業での再エネの効果の有無、③避難所の機能強化に役立つかの3項目について、訓練参加者にアンケートを行った。①再エネ理解や③機能強化では、70%以上、②再エネ効果有無では、60%以上のポジティブな評価が得られており、ネガティブな評価はいずれの項目でも数%であった。







回答数:73人(2/9 現在)